

1. 件 名：北海道電力株式会社泊発電所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和元年12月18日 10:00～12:00

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、落防災専門官、唐箕防災専門官、前澤専門職、岡村係長

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ 副主幹 他13名

5. 要 旨

北海道電力株式会社より、令和元年11月29日に実施した同社泊発電所の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、発電所からの情報をまとめるCOP3（系統図に設備状態を○×表記した図）を用いた情報共有に改善する余地が有る。他社の事例なども参考に運用方法を検討するように伝えた。また、課題について、改善が必要となる事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

北海道電力株式会社より、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 2019年度泊発電所原子力防災訓練における訓練課題対応資料（北海道電力株式会社）